



産業廃棄物処理計画書

平成25年10月8日

都道府県知事
(市長) 大分県知事 殿

提出者
住所 大分県豊後大野市大飼町柴北 2068-1
氏名 有限会社 小手ツ豚トン 代表取締役 小手ツ大輔
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 097-579-7935

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	有限会社 小手ツ豚トン
事業場の所在地	大分県豊後大野市大飼町柴北2068-1
計画期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	豚 1000頭
③従業員数	2人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 ①全量自ら堆肥化 動物の死に体 ① 処理業者へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表者(廃棄物統括責任者)

・ 廃棄物処理方針決定, 承認

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(24年度)実績】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿 動物の死体
	排出量	1600 t 2 t
	(これまでに実施した取組) なし	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿 動物の死体
	排出量	1000 t 1 t
	(今後実施する予定の取組) 規模縮小のため減少可能 現在の約半数予定	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ <u>24</u> 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	動物の死体
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1600 t	2 t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	動物の死体
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1000 t	7 t
	(今後実施する予定の取組) 堆肥化		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ <u>24</u> 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) なし			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度 (2018 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度 (2018 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	動物の死体
	全処理委託量	800 t	2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	2 t
	再生利用業者への処理委託量	800 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・家畜ふん尿は堆肥化している ・動物の死体は全て委託処理している		

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	動物の死体 動物の死体
	全処理委託量	100 t / t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t / t
	再生利用業者への 処理委託量	800 t t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
(今後実施する予定の取組)		
・今後も再生利用業者へ委託する		
・動物の死体は委託し処理をする		
※事務処理欄		